

経営比較分析表（令和6年度決算）

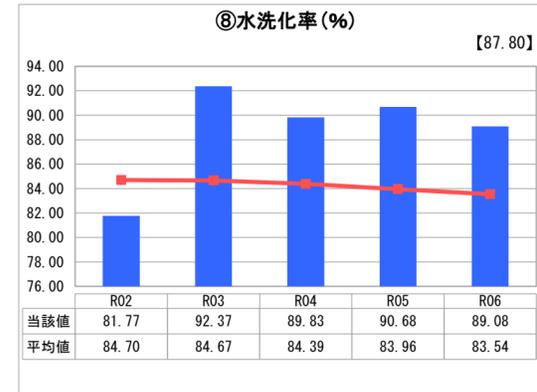
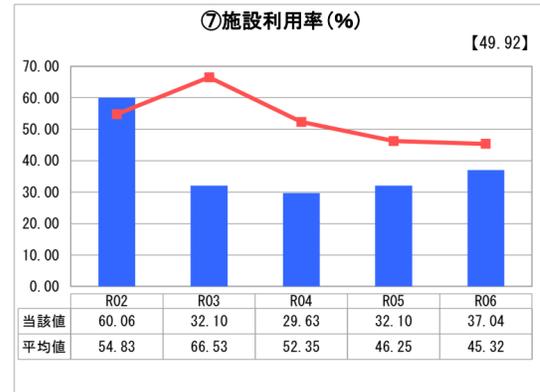
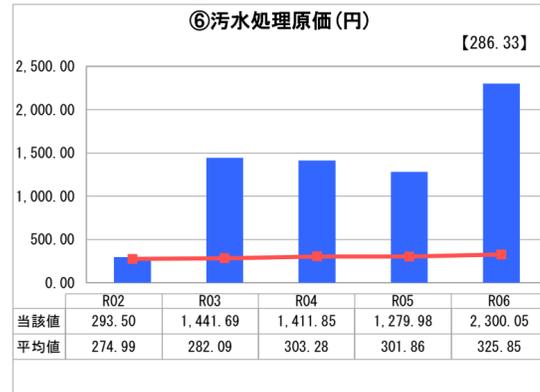
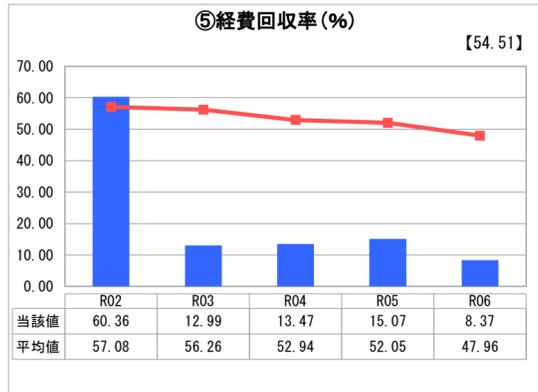
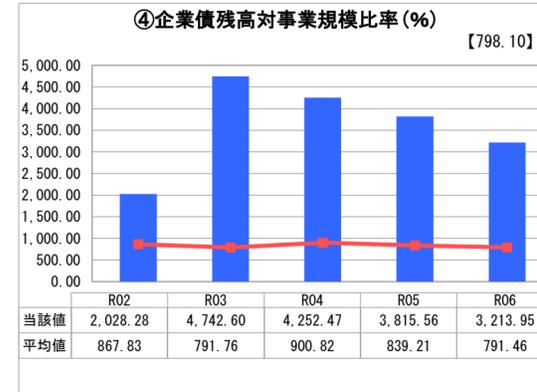
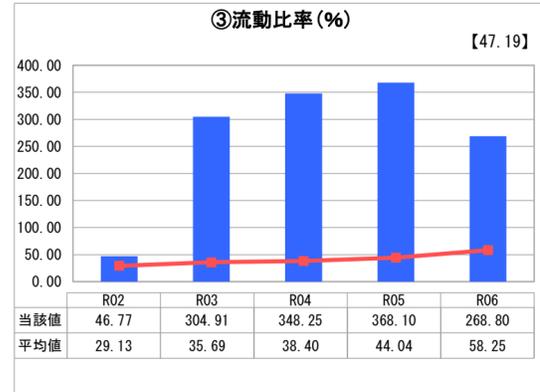
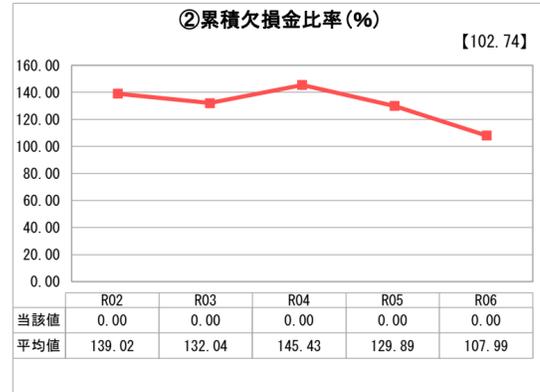
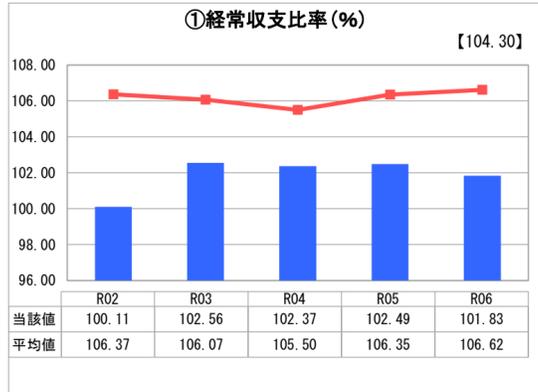
岐阜県 瑞浪市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	67.61	0.34	82.84	3,520

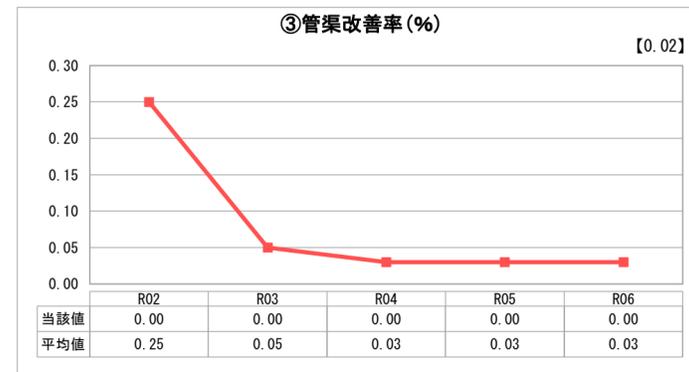
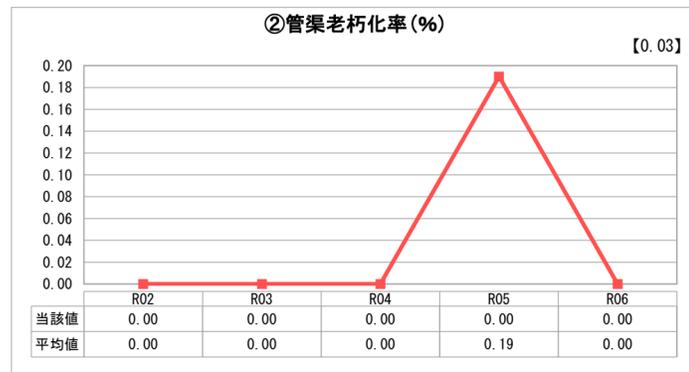
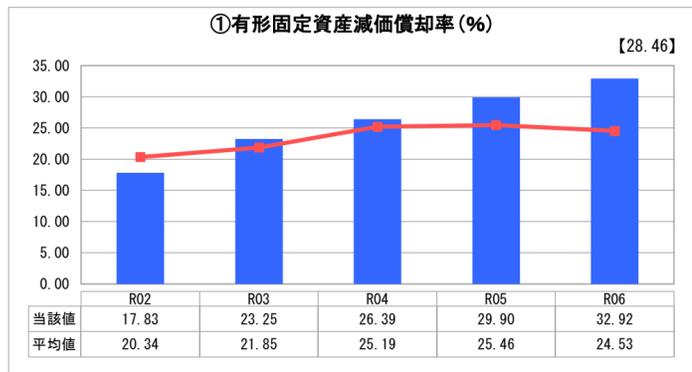
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
35,279	174.86	201.76
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
119	0.08	1,487.50

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和3年度より、農業集落排水区域3処理区域のうち2処理区域を公共下水道区域に統合したため、令和2年度以前の統合前の数値と比較すると増減幅が大きくなっています。

経常収支比率は、類似団体平均値を下回っているものの、100%を超えている状態です。これは、一般会計からの繰入などにより、単年度収支の黒字が確保できていることを示しています。

流動比率については、類似団体平均を大きく上回っています。これは、企業債残高の減少に伴い流動負債が少なくなっていることが主な原因です。

一方で、統合により企業債残高対事業規模比率、経費回収率、汚水処理原価及び施設利用率は、類似団体平均値と比較して悪い数値となっていることから、今後はダウンサイジングや処理方式の見直しなどの検討を進める必要があります。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、類似団体平均を上回っており、今後は法定耐用年数を経過する機械設備等の更新が必要になる見込です。

全体総括

令和3年度に農業集落排水区域3処理区域のうち2処理区域を公共下水道区域に統合したことにより、下水道事業会計全体としては、処理施設の更新費及び維持管理費を大幅に削減することができました。しかし、農業集落排水事業は処理区域が1処理区域となり、経費回収率や施設利用率が類似団体平均値を下回る状態となっているため、ダウンサイジングや処理方式の見直しなどの検討を進める必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。